

入 札 説 明 書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

入札に付する工 事	工 事 名	米子駅南広場整備工事			
	工 事 場 所	米子市目久美町地内	工期	契約日から 令和5年3月24日まで	
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課			
担 当 課		都市整備課			
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除		
現 場 説 明 会		なし			
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時 場所	令和4年11月22日 午前9時30分 本庁舎202会議室		
契 約 保 証 に 関 する 事 項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。				
	(1) 契約保証金の納付				
	(2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供				
	(3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証				
	(4) 公共工事履行保証証券による保証				
		(5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金	有	40%以内			
部 分 払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可			
入札に関する注 意 事 項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。				
	2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。				
	3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。				
	4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。				
	5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。				
	6. 本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後落札決定する。				
	7. 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。				
	8. 失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。				
	9. 入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。				
	10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。				
	11. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。				
	12. 入札回数は、1回とする。				
そ の 他 の注 意 事 項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。				
	2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。				
	3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。				
	4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。				
	5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。				
施工に関する注 意 事 項	1. 工事設計図書 別添のとおり				
	2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。				
	3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。				
	4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。				
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格					¥94,332,700
調査基準価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10) × 1.1					
失格基準価格 (直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10) × 0.99 × 1.1					
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。					

工 事 設 計 書

令和 4 年度	工事名	米 子 駅 南 広 場 整 備 工 事				
		部長	課長	担当課長補佐	審査	設計
設 計 金 額	円					
工 期	契約日から令和5年3月24日迄					
工 事 場 所	米子市 目久美町地内					
工事概要	駅前広場整備					
	道路土工 一式					
	付帯工 一式					
	路側工 一式					
	シェルター施設工 一式					
	駐輪場施設工 一式					
	仮設工 一式					

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に係る特記仕様書

1 目的・主旨

本特記仕様書は、工事及び業務（以下「工事等」という。）における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に必要な事項を定めたものである。受注者は本特記仕様書に従って感染拡大防止に取り組むとともに、感染者等が確認された場合には発注者に速やかに報告するなど、感染拡大防止に向けて適切に対応すること。なお、感染状況の変化等により感染拡大防止対策の変更を指示する場合がある。

2 感染拡大防止に向けた取組

(1) 現場等における感染拡大防止対策

次の感染拡大防止対策を徹底すること。

- ① 工事の現場等においては、現場状況などを勘案しつつ、アルコール消毒液の設置や不特定の者が触れる箇所の定期的な消毒、手洗い、うがいなど、感染予防の対応を徹底するとともに、発熱症状がみられる者の休暇の取得など、すべての作業従事者等の健康管理に留意すること。
- ② 元請事業者をはじめ、下請事業者や技能者など、施工に携わるそれぞれの立場において、極力、三つの密を回避する対策やその影響を最大限軽減するための行動をとること。特に、建設現場における朝礼・点呼や現場事務所などにおける各種の打合せ、更衣室等における着替えや詰め所などでの食事・休憩等、現場で多人数が集まる場面や密室・密閉空間における作業などにおいては、他の作業員と一定の距離を保つことや作業場所の換気の励行など、感染防止対策に取り組むこと。また、別紙の「3つの密を避けるための手引き」を全ての作業従事者に周知するとともに、現場事務所等で掲示（掲示は工事のみ）を行い、三つの密の回避や影響を緩和するための対策に万全を期すこと。
- ③ 作業従事者（下請事業者含む）が、鳥取県の指定する感染流行嚴重警戒地域（Ⅳ）、感染流行警戒地域（Ⅲ）、緊急事態措置区域及び、まん延防止等重点措置区域から新たに転入（通勤者を除く）する場合は、転入する前の5日間はやむを得ない場合を除き外出を自粛し、その後にPCR検査を実施し陰性であることを確認した上で、その結果を事前に監督員等に報告し転入すること。また、感染注意地域（Ⅱ）から新たに転入（通勤者を除く）する場合は、転入する直前にPCR検査を実施し陰性であることを確認した上で、その結果を事前に監督員等に報告し転入すること。外出自粛中の行動履歴及びPCR検査の結果については、確認することのできる書類を転入前に監督員等に提出すること。この対策に要する費用については、感染防止対策に係る経費として設計変更の対象とするため、事前に監督員等に協議すること。

(2) 県外製作工場での監督員等の立会に検査（出来形・品質）

県外の製作工場における監督員等の立会による検査は行わないこととする。なお、受注者は自主検査を行い、検査結果を監督員に提出し、監督員は書面で検査結果の確認を行うこととする。

(3) 工事等の書類の提出及び受発注者間の打合せ

書類の提出及び受発注者間の打合せは別紙1第2項により対応すること。

3 感染拡大防止対策に係る経費の設計変更

追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を実施する場合には、実施内容について発注者と協議を行い、必要と認められる対策については、変更施工計画書（又は変更業務計画書）を提出すること。なお必要と認められる対策については、設計変更の対象とする。

4 感染等が確認された場合の対応

新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合には、別紙1第1項及び別紙2により対応すること。

5 新型コロナウイルス感染症に係る工事等の一時中止措置等について

新型コロナウイルス感染症の罹患や学校の臨時休業等の感染拡大防止措置に伴い技術者等が確保できない場合、また、これらにより資機材等が調達できないなどの事情で現場の施工を継続することが困難となった場合のほか、受注者から一時中止や工期又は履行期間の延長（以下「一時中止等」という。）の申出があった場合においては、一時中止等を希望する期間のほか、受注者の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた取組状況、地方公共団体からの活動自粛要請等の事情を個別に確認した上で、必要があると認められるときは、工期の見直し及びこれに伴い必要となる請負代金額の変更、一時中止の対応等、適切な措置を行う。

6 下請負人への配慮及び元請負人と下請負人との間の取引の適正化

下請契約においても、工期の見直しや一時中止の措置等を適切に講じるとともに、請負代金の設定及び適切な代金の支払など、元請負人と下請負人との間の取引の適正化のより一層の徹底に努めること。

3つの密を 避けるための手引き!

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、「3つの密(密閉・密集・密接)」を避けてください。
- 3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り「ゼロ密」を目指しましょう。
- 屋外でも、密集・密接には、要注意。人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

埼玉県庁 (1) 新型コロナウイルス感染症対策センター
電話番号: 0120-565653



①「密閉」空間にしないよう、こまめな換気を!

「密閉」がなければ大丈夫! 「密閉」は危険! というものではありません。大半は「換気の密閉」です。換気も、空気清浄機も「密閉」はリスクの多い「密閉空間の少ない」の環境を意味しています。

密閉空間とは?

- ・換気ができず、空気の流れが滞り、ウイルスが滞留しやすい空間。換気口が狭い、換気扇が壊れている、換気扇が回らないなど、換気がうまくいかない状態を指します。
- ・窓が閉まっている状態でも、エアコンのフィルターが汚れている、窓の隙間が狭いなど、換気がうまくいかない状態を指します。



密閉空間を避ける方法

- ・窓を開け換気する。換気の目安は換気回数、空気にウイルスが滞留しないように換気回数を確認することです。
- ・換気扇が回らない、フィルターが汚れているなど、換気がうまくいかない状態を指します。
- ・エアコン、換気扇、換気扇のフィルターが汚れている、換気扇が回らないなど、換気がうまくいかない状態を指します。
- ・しかし換気は必要です。換気扇を止めることはリスクを増やします。換気扇が回らない場合は、窓を開け換気するか、換気扇のフィルターを掃除し、換気扇が回るようにしましょう。
- ・換気の目安は換気回数です。換気回数は換気回数を確認することです。

密閉空間を避ける方法

- ・換気扇やエアコンなどのエアコンで換気する場合は「換気回数」を確認しましょう。
- ・換気扇やエアコンのフィルターが汚れている、換気扇が回らないなど、換気がうまくいかない状態を指します。

埼玉県庁 (1) 新型コロナウイルス感染症対策センター
電話番号: 0120-565653



②「密集」しないよう、人と人の距離を取りましょう!

- ・他の人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離(2メートル以上)を取りましょう。
- ・スーパーのレジなどで特に混雑しているとき、前の人に近づきすぎないようにしましょう。



- ・飲食店の利用では、密閉空間と一つ密接しただけでも、感染リスクが高まります。

また、換気口に近い場所、高い声に話すのも危険です。

換気の責任者は、換気の責任者や換気扇を止めて、十分な換気を取りましょう。



- ・エレベーターでは、多くの人が密集しがちです。混雑しているときは、一度乗り降りを止めます。また、換気のためにも、換気の上には換気扇の利用に努めます。



- ・換気は、工夫してデフレクターへ換気しましょう。換気に向けた換気扇も有効です。

埼玉県庁 (1) 新型コロナウイルス感染症対策センター
電話番号: 0120-565653



③「密接」した会話や発声は、避けましょう!

- ・密接した会話や発声。ウイルスを含んだ唾液を飛び散らせます。密接とは「5分間の会話で1回の呼吸と同等の量の飛沫(約5,000個)を発生」と定義しています。



- ・距離での会話や発声が避けられない場合には、マスクを着用し、マスクを着用しましょう。

- ・エレベーターや電車の中などでは、距離が近づかざるを得ない場合があります。換気や、換気扇による換気を心がけましょう。



- ・飲食店では、マスクを着用し換気がよくない場合は、換気している間に換気が良いことを確認するには、例えば多人数での会話のように、大声にならないように話しは避けましょう。密接な会話や発声での会話などは避けましょう。



- ・スポーツジムなど、多人数かつ密閉空間で呼吸が滞りやすいような運動を行うことは避けましょう。



- ・密接も、近くにいる人との「密」に、この時の呼吸が滞りやすいです。

埼玉県庁 (1) 新型コロナウイルス感染症対策センター
電話番号: 0120-565653



**新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた
工事及び業務の対応について**

**1 工事及び業務（以下「工事等」という。）で新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合の
対応（以下「当対応」という。）（別紙2参照）**

(1) 対象者

発注者:監督員、調査職員（以下「監督員等」という。）を対象とする。

受注者:現場で直接作業する作業従事者（現場代理人、主任技術者、監理技術者、担当技術者、作業員（下請含む）及び業務で配置される全ての配置技術者）（以下「作業従事者」という。）を対象とする。（社内の事務員、他現場の作業従事者は、濃厚接触者に該当する場合であっても当対応の対象外）

(2) 用語の定義

現場等:作業場、事業所等をいう。工事においては工事現場、現場事務所及び休憩所、業務については執務を行っている事務所をいう。

陽性者:PCR検査により、新型コロナウイルス感染症の感染が確認された者

濃厚接触者:保健所が濃厚接触者に該当すると判断した者

感染の疑いがある者:濃厚接触者及び咳や発熱等、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状を呈している者

(3) 感染の疑いがある者が確認された場合の対応

ア 感染の疑いがある者が受注者側の作業従事者に確認された場合

別紙2 「[1] 該当者が受注者側の作業従事者の場合」により対応。

イ 感染の疑いがある者が発注者側の監督員等に確認された場合

別紙2 「[2] 該当者が発注者側の監督員等の場合」により対応。

(4) 注意事項

ア 陽性者について

陽性者は、保健所、医療機関等の指導に従う。

陽性者の現場作業への復帰時期についても医療機関等の判断に従う。

イ 濃厚接触者について

濃厚接触者は、保健所の指導に従う。

ウ (3)アにおける、「現場等の安全が確保されたか」について

工事等の一時中止を解除するにあたり、保健所の指導に従い、機械設備、現場等の消毒作業を実施する。特に保健所から指導が無い場合、消毒完了をもって安全が確保されたとみなす。

エ (3)イにおける、「工事等の一時中止の可否を検討」について

現場等の作業継続が可能な場合、監督員等の追加・変更（通知）や段階確認の臨場を机上とする（指示）等、現場等が継続できるよう監督員体制等の確保に努める。

2 工事等の書類の提出及び打合せについて

(1) 工事等の書類の提出

ア 書面による指示、承諾、協議、提出、提示、報告及び通知は、やむを得ない場合及び契約関係書類を除き電子メールにより提出することとする。

※契約関係書類: 契約書、現場代理人選任(変更)通知書、主任技術者等(変更)選任通知書、

工程表、完成通知書、請求書、工事出来形部分等確認願

イ 押印書類は押印後にスキャンし、PDFに電子化したうえで電子メールにより送付する。

受理、承諾等の押印後は、押印後の書類を電子化し相手方に電子メールにより送付する。

ウ 受注者の環境、添付書類が多く電子化することが困難な書類など、電子メールによる送付が困難な場合は、事前に監督員等と協議を行うこと。

(2) 受発注者間の打合せ

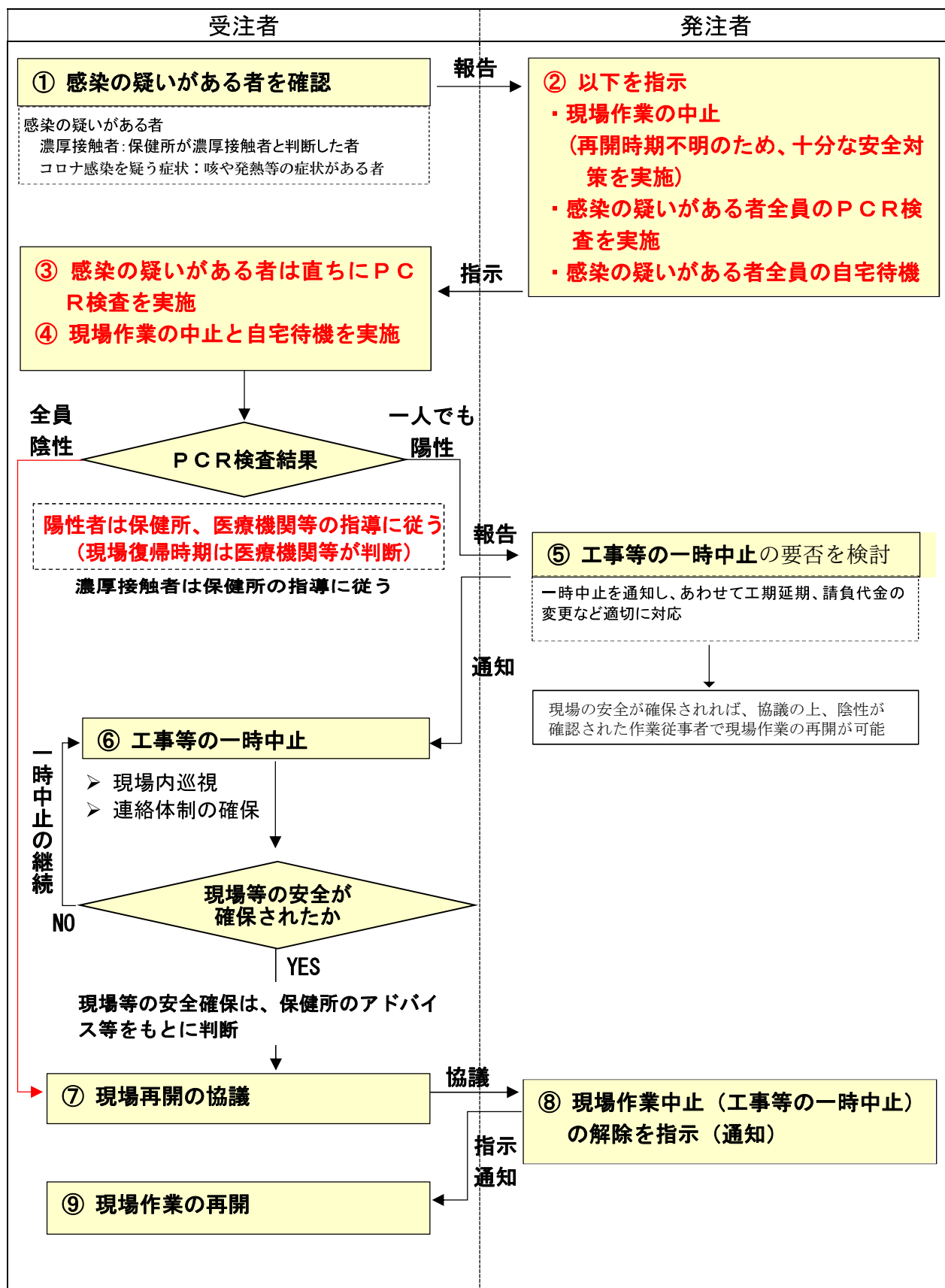
ア 打合せは、事前に電子メール等により打合せに必要な書類を提出したうえで、WEB会議システム、電話、情報共有システム等を活用し、やむを得ない場合、現場立会を除き、対面による打合せは行わないこととする。

イ やむを得ず対面による打合せを行う場合、現場立会を行う場合は、以下の点に留意すること。

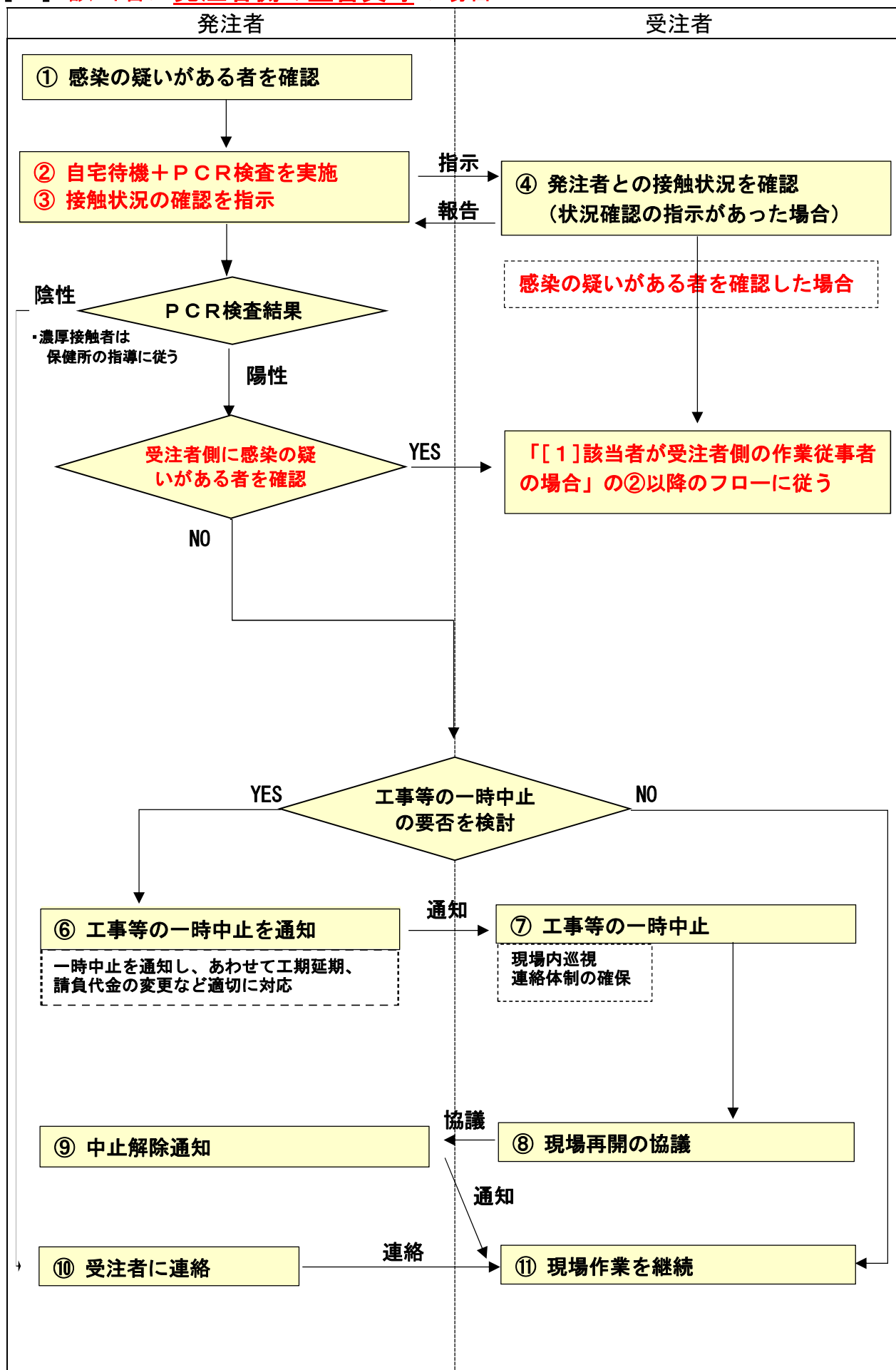
- ・①密閉空間、②密集場所、③密接場面の3つの条件を避けること。
- ・最小限の人数で実施するよう双方で働きかけを行う。
- ・マスク着用を推奨する等、感染予防を徹底する。
- ・打合せ等に参加した全員の氏名を受発注者双方で記録すること。

工事等で新型コロナウイルス感染症の感染等が確認された場合の対応

〔1〕 該当者が受注者側の作業従事者の場合

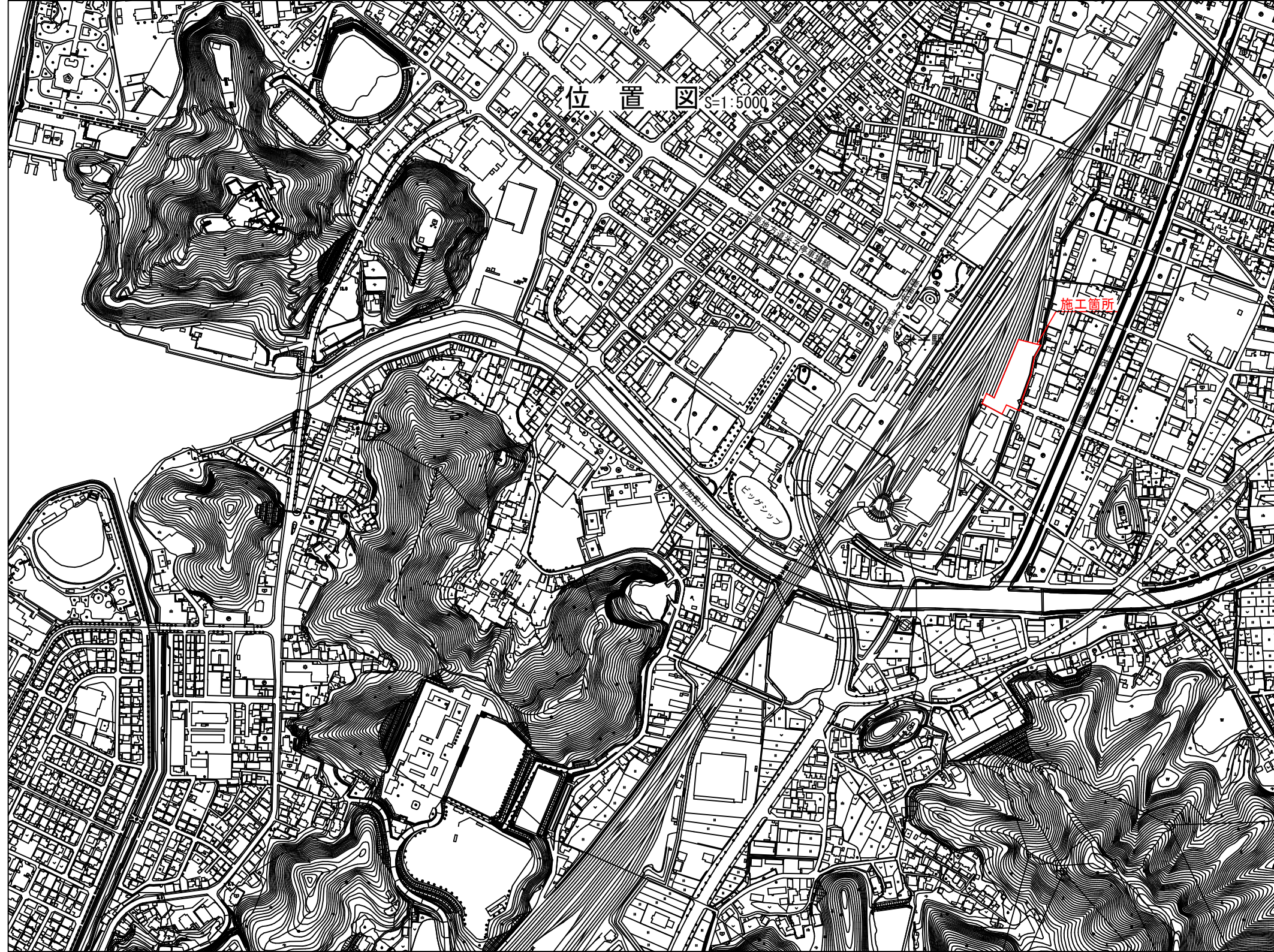


〔2〕 該当者が発注者側の監督員等の場合



位置図 s=1:5000

施工箇所



設 計 数 量 総 括 表							
費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
駅南整備							
	道路土工						
		残土処理工	運搬処分		m ³	20	
	付帯工						
		配線工	EM-CEケーブル	5.5-3C 露出管路	m	94	
				5.5-3C トラフ内管路	m	186	
				5.5-3C 埋設管路	m	383	
				8-3C トラフ内管路	m	13	
				8-3C 埋設管路	m	70	
				8-2C トラフ内管路	m	43	
				8-2C 埋設管路	m	27	
				14-2C トラフ内管路	m	43	
				14-2C 埋設管路	m	29	
			電力ケーブル接続	5.5-3C	箇所	2	
			プルボックス設置	100×100×100	個	10	
		配管工	厚鋼電線管	G22	m	94	
			PF管	φ22	m	36	
	路側工						
		作業土工			式	1	
		照明工	照明灯A	道路用 H=10m、LED仕様	基	6	
			照明灯B	道路用 H=10m、LED仕様	基	1	
			照明灯C	道路用 H=10m、LED仕様	基	4	
			シェルター照明	H900	基	2	
	シェルター施設工						
		作業土工			式	1	
		施設工	シェルター C	アルミ押出形成 屋根面積：32.3㎡	式	1	
			シェルター E	ハニカムパネル 屋根面積：34.0㎡	式	1	

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成 17 年 11 月 15 日付第 200500080172 号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現場説明書

令和4年1月6日改正
特記事項1

仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ _____	
工程	①（他工事等との調整） ②（部分完成、着工保留） ③（施工時間） ④（余裕期間設定工事） ⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長） ⑥（週休2日モデル工事）	<u>本工事</u>については、<u>米子駅南北自由通路等整備事業に伴う自由通路工事及び駅南広場造成工事</u>と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____（すること ・ しないこと）。 本工事の施工時間は、<u>8：30 ～ 17：00</u>とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市「週休2日工事モデル工事」試行実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。モデル工事を選択する場合は、工事着手日までに発注者に協議をすること。選択後の取扱いについては、同要領の規定による。
用地関係	①（用地・物件等未処理）	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、用地は_____頃_____予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ②（支障物件） ③（立木の置き場所）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[未調査・調査済み]である。 _____の施工に当って、_____が支障となっているが、_____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数_____日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計_____名（交代要員[有・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	①（濁水処理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

	【建設発生土（処理）】 ①（他工事等流用） ②（建設技術センター） ③（民間残土受入地）	建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____ 工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり円をセンターに支払うこと。 建設発生土は_____米子_____市・町・村_____尾高_____地内の_____（有）小倉興産_____に運搬（片道運搬距離_____14.0_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m³当たり_____1,330_____円を_____事業者_____に支払うこと。
建設副産物の処理	【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】 ④（分別解体等） ⑤（他工事等流用） ⑥（再資源化施設への搬出） （施設の名称・受入れ費用） （受入れ時間帯） （受入れ条件） ⑦（木材市場等へ売却） ⑧（最終処理等） ⑨（産業廃棄物の処理に係る税）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1 m³当り_____円 コンクリート塊 1 m²当り_____円 アスファルト塊 1 m²当り_____円 建設発生木材 1 m²当り_____円 [Co 雑割材・_____]は、_____市・町・村_____地内_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。 コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。 コンクリート塊 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り_____円 アスファルト塊 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り_____円 建設発生木材 _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 t 当り_____円 その他（ _____ ） _____市・町・村_____地内の_____（運搬距離_____km）、費用 1 m³当り_____円 8時～17時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径_____cm以下、長さ_____m以下であること。 エ 2次公害発生のある恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。 建設発生木材は_____市・町・村_____地内の_____への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、_____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。 _____については、_____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離_____km）を想定し、その費用として1 t 当たり_____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとにマニフェストを発行するものとする。 産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を_____円見込んでいる。

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	①（建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。 1) C 〇雑割材は、_____ 工事から運搬し、 使用箇所：_____ に使用する。 2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____ 工事から運搬し、 使用箇所：_____ に使用する。 3) ・再生クラッシャーラン〔規格：RC-40〕は、 使用箇所：_____ 基礎碎石 _____ に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：_____ 〕は、 使用箇所：_____ に使用する。 4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：_____ 〕は、 使用箇所：_____ に使用する。 5) その他再生資材〔資材名：_____ 〕〔規格：_____ 〕は、 使用箇所：_____ に使用する。												
工事用道路														
仮設備														
その他	①（労災補償に必要な保険の付保） ②（現場環境改善）	本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。 本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・しない〕。 下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。 実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。 地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。 1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。 <table><tr><th>計上費目</th><th>実施内容</th></tr><tr><td>仮設備関係</td><td>1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減</td></tr><tr><td>営繕関係</td><td>1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等</td></tr><tr><td>安全関係</td><td>1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策</td></tr><tr><td>地域連携</td><td>1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献</td></tr><tr><td>防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）</td><td>1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）</td></tr></table>	計上費目	実施内容	仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減	営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等	安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策	地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献	防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
計上費目	実施内容													
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備、2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設、4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実、6. 環境負荷の低減													
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等													
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策													
地域連携	1. 完成予想図、2. 工法説明図、3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献													
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）													

現 場 説 明 書

特記事項 4

その他	③（鉄道近接工事安全対策） ④（基礎地盤対策） ⑤（米子駅南北一体化事業調整会議）	鉄道敷に近接する作業については、十分注意して施工すること。 本工事の基礎地盤対策については、付近の既存資料により計画しているため、施工に先立ち実施箇所で支持力の調査を行い、対策工の要否を確認すること。 JR が主催する米子駅南北一体化事業調整会議に出席し、工程等の調整を図ること。 (月に1 度程度)
------------	--	---

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	54 米子市 実施設計書 当初 04-*****-0928 -40 0 1 実施単価 30 米子市 0-04. 10. 10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 契約保証区分 豪雪割増 工期算定区分 週休二日補正係数	04 道路改良 02 率計上する（市街地） 11 市街地(DID補正) 01 金銭保証（0. 0 4 %） 01 豪雪割増あり 02 算出しない 01 週休二日補正なし				

本工事費 内訳書

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
整備							Y1E02 (レベル1)
				一式			
道路土工							Y1E0201 (レベル2)
				一式			
残土処理工							Y1E020110 (レベル3)
				一式			
土砂等運搬							Y1E02011002 (レベル4)
				m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)							SPK22040002 0 A=1, B=1, C=1, D=2, E=28
		20		m3			単第0-0043 表 041010
残土等処分							Y1E02011003 (レベル4)
				m3			
投棄料							#0041 C=投棄料
				一式			
建設残土処分料 地山							TTV0060 0
		20		m 3			041010

本工事費 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
付帯工							Y2999 (レベル2)
				一式			
配線工							Y3999 (レベル3)
				一式			
EM-CEケーブル 5.5-3C							V1001 0
	露出管路	94	m				単第0-0044 表 041010
EM-CEケーブル 5.5-3C							V1001 0
	トラフ内管路	186	m				単第0-0044 表 041010
EM-CEケーブル 5.5-3C							V1001 0
	埋設管路	383	m				単第0-0044 表 041010
EM-CEケーブル 8-3C							V1002 0
	トラフ内管路	13	m				単第0-0045 表 041010
EM-CEケーブル 8-3C							V1002 0
	埋設管路	70	m				単第0-0045 表 041010
EM-CEケーブル 8-2C							V1003 0
	トラフ内管路	43	m				単第0-0046 表 041010
EM-CEケーブル 8-2C							V1003 0
	埋設管路	27	m				単第0-0046 表 041010

本工事費 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-CEケーブル 14-2C						V1004 0
トラフ内管路	43		m			単第0-0047 表 041010
EM-CEケーブル 14-2C						V1004 0
埋設管路	29		m			単第0-0047 表 041010
電力ケーブル接続 5.5-3C						V1005 0
	2		箇所			単第0-0048 表 041010
プルボックス設置 100×100×100						V1006 0
	10		個			単第0-0049 表 041010
配管工						Y3999 (レベル3)
			一式			
厚鋼電線管 G22						V1007 0
	94		m			単第0-0050 表 041010
PF管 φ 22						V1008 0
	36		m			単第0-0051 表 041010
路側工						Y1E0206 (レベル2)
			一式			
作業土工						Y1E020601 (レベル3)
	1		一式			明第0001 表

本工事費 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明工						Y1E021204 (レベル3)
			一式			
照明柱基礎						Y1E02120401 (レベル4)
			基			
道路照明基礎						G3001
	11		基			科目内訳0001号表
照明柱、照明器具						Y1E02120402 (レベル4)
			基			
道路照明灯建柱 高さ:GL8m~12m 重量:350kg以下						V2002 0
	11		基			単第0-0054 表 041010
照明器具取付 KCE050-2						V2003 0
	6		基			単第0-0055 表 041010
照明器具取付 KCE050-2C						V2004 0
	1		基			単第0-0057 表 041010
照明器具取付 KCE100-2						V2005 0
	4		基			単第0-0058 表 041010
シェルター照明						Y4999 (レベル4)
			基			

本工事費 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター照明						G3002
	2		基			科目内訳0002号表
シェルター施設工						Y2999 (レベル2)
			一式			
作業土工						Y1E020601 (レベル3)
	1		一式			明第0002 表
施設工						Y3999 (レベル3)
			一式			
シェルターC						G6001
	1		一式			科目内訳0003号表
シェルターE						G6002
	1		一式			科目内訳0004号表
駐輪場施設工						Y2999 (レベル2)
			一式			
作業土工						Y1E020601 (レベル3)
	1		一式			明第0003 表
施設工						Y3999 (レベル3)
			一式			

本工事費 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
A棟						G7001
	1		一式			科目内訳0005号表
B棟						G7002
	1		一式			科目内訳0006号表
C棟						G7003
	1		一式			科目内訳0007号表
D棟						G7004
	1		一式			科目内訳0008号表
E棟						G7005
	1		一式			科目内訳0009号表
F棟						G7006
	1		一式			科目内訳0010号表
G棟						G7007
	1		一式			科目内訳0011号表
入口						G7008
	1		一式			科目内訳0012号表
仮設工						Y1E0215 (レベル2)
			一式			

本工事費 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
足場工										Y3999	(レベル3)
	手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場									S0380	0
										A=1, B=1	
		280		掛	m2					単第0-0061 表 041010	
直接工事費											
技術管理費										Z0006	
	平板載荷試験 100kN以内									W0001	
	建設物価p868	1			箇所						
現場環境改善費										Z0012	
共通仮設費											
共通仮設費計											
純工事費											

本工事費 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費							
工事原価							
一般管理費率分							
契約保証費							
一般管理費計							
工事価格							
消費税相当額							
工事費計							

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り					Y1E02060102 (レベル4)
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1
	2	m3			単第0-0052 表
埋戻し					Y1E02060103 (レベル4)
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1
	2	m3			単第0-0053 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り					Y1E02060102 (レベル4)
		m3			
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し					SPK22040015 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1
	97	m3			単第0-0059 表
埋戻し					Y1E02060103 (レベル4)
		m3			
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SPK22040020 0 A=4, D=1
	84	m3			単第0-0060 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床掘り					Y1E02060102 (レベル4)
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040015 0 A=1, B=5, E=1
	90	m3			単第0-0052 表
埋戻し					Y1E02060103 (レベル4)
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1
	30	m3			単第0-0053 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK22040020 0 A=5, B=1, D=1
	30	m3			単第0-0053 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
抵抗板付鋼製杭基礎設置工 3回以上、時間的制約なし	1	回			W3001
抵抗板付鋼製杭基礎 ポールアンカー100型-V H200 246.6kg 建設物価p232	1	基			T2007 0
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.108	m3			SPK22040144 0 A=2, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0-0001 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.72	m2			SPK22040146 0 A=1, B=2, C=1 単第0-0002 表
接地設置工 D種	1	極			V2001 0 単第0-0003 表
*** 単位当たり ***	1	基			

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
シエルター照明 LEDアプローチライト H900 設置費含む 見積り	1	基			T2010 0
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.080	m3			SPK22040144 0 A=2, B=3, C=2, F=2, H=2, J=1, K=1 単第0-0001 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.8	m2			SPK22040146 0 A=1, B=2, C=1 単第0-0002 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.36	m2			SPK22040034 0 A=2, B=1, D=1 単第0-0004 表
*** 単位当たり ***	1	基			

シェルターC

G6001

科目内訳表

科目内訳0003号表

頁0-0015

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター基礎工 シェルターC						V6001 0
	3		基			単第0-0005 表
ジオセルマットレス工 150MP-6 シェルターC用 見積り						V6004 0
	3		箇所			単第0-0012 表
シェルター鉄骨 シェルターC						V6011 0
	1		一式			単第0-0018 表
シェルター屋根 シェルターC						V6012 0
	1		一式			単第0-0021 表
*** 単位当たり ***						
	1		式			

シェルターE

G6002

科目内訳表

科目内訳0004号表

頁0-0016

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター基礎工 シェルターE					V6002 0
	4	基			単第0-0022 表
ジオセルマットレス工 150MP-5 シェルターE用 見積り					V6009 0
	4	箇所			単第0-0023 表
シェルター鉄骨 シェルターE					V6013 0
	1	一式			単第0-0024 表
シェルター屋根 シェルターE					V6014 0
	1	一式			単第0-0025 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 A棟						V7001 0
	10.6	m				単第0-0026 表
A棟シェルター W2000×L10601×L2100						T7001 0
見積り	1	基				
シェルター基礎工 □700×H500						V7009 0
	8	基				単第0-0027 表
自転車駐輪ラック設置工 6台駐輪						V7012 0
	1	基				単第0-0029 表
自転車駐輪ラック L=2400 6台駐輪						T7009 0
見積り	1	基				
自転車駐輪ラック設置工 8台駐輪						V7013 0
	2	基				単第0-0030 表
自転車駐輪ラック L=3200 8台駐輪						T7010 0
見積り	2	基				
自転車駐輪ラック基礎工 300×200×H150						V7014 0
	3	基				単第0-0031 表
駐輪場用シェルター照明 設置費含む						T7011 0
見積り	2	基				

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
丸形露出ボックス 2方出 G22						T7012 0
建設物価p576	1		個			
丸形露出ボックス 3方出 G22						T7013 0
建設物価p576	1		個			
*** 単位当たり ***	1		式			

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 B棟						V7002 0
	7.6	m				単第0-0032 表
B棟シェルター W2000×L7581×L2100						T7002 0
見積り	1	基				
シェルター基礎工 □700×H500						V7009 0
	6	基				単第0-0027 表
自転車駐輪ラック設置工 6台駐輪						V7012 0
	1	基				単第0-0029 表
自転車駐輪ラック L=2400 6台駐輪						T7009 0
見積り	1	基				
自転車駐輪ラック設置工 8台駐輪						V7013 0
	1	基				単第0-0030 表
自転車駐輪ラック L=3200 8台駐輪						T7010 0
見積り	1	基				
自転車駐輪ラック基礎工 300×200×H150						V7014 0
	2	基				単第0-0031 表
駐輪場用シェルター照明 設置費含む						T7011 0
見積り	2	基				

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
丸形露出ボックス 2方出 G22						T7012 0
建設物価p576	1		個			
丸形露出ボックス 3方出 G22						T7013 0
建設物価p576	1		個			
*** 単位当たり ***	1		式			

C棟

G7003

科目内訳表

科目内訳0007号表

頁0-0021

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 C棟						V7003 0
	4.6	m				単第0-0033 表
C棟シェルター W2000×L4561×L2100						T7003 0
見積り	1	基				
シェルター基礎工 □700×H500						V7009 0
	4	基				単第0-0027 表
自転車駐輪ラック設置工 8台駐輪						V7013 0
	1	基				単第0-0030 表
自転車駐輪ラック L=3200 8台駐輪						T7010 0
見積り	1	基				
自転車駐輪ラック基礎工 300×200×H150						V7014 0
	1	基				単第0-0031 表
駐輪場用シェルター照明 設置費含む						T7011 0
見積り	1	基				
丸形露出ボックス 2方出 G22						T7012 0
建設物価p576	1	個				
*** 単位当たり ***						
	1	式				

D棟

G7004

科目内訳表

科目内訳0008号表

頁0-0022

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 D棟						V7004 0
	7.9	m				単第0-0034 表
D棟シェルター W2000×L7883×L2100						T7004 0
見積り	1	基				
シェルター基礎工 □700×H500						V7009 0
	6	基				単第0-0027 表
自転車駐輪ラック設置工 8台駐輪						V7013 0
	2	基				単第0-0030 表
自転車駐輪ラック L=3200 8台駐輪						T7010 0
見積り	2	基				
自転車駐輪ラック基礎工 300×200×H150						V7014 0
	2	基				単第0-0031 表
駐輪場用シェルター照明 設置費含む						T7011 0
見積り	2	基				
丸形露出ボックス 3方出 G22						T7013 0
建設物価p576	2	個				
*** 単位当たり ***						
	1	式				

E棟

G7005

科目内訳表

科目内訳0009号表

頁0-0023

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 E棟					V7005 0
	7.9	m			単第0-0035 表
E棟シェルター W2000×L7883×L2100					T7005 0
見積り	1	基			
シェルター基礎工 □700×H500					V7009 0
	6	基			単第0-0027 表
自転車駐輪ラック設置工 8台駐輪					V7013 0
	2	基			単第0-0030 表
自転車駐輪ラック L=3200 8台駐輪					T7010 0
見積り	2	基			
自転車駐輪ラック基礎工 300×200×H150					V7014 0
	2	基			単第0-0031 表
駐輪場用シェルター照明 設置費含む					T7011 0
見積り	2	基			
丸形露出ボックス 3方出 G22					T7013 0
建設物価p576	2	個			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 F棟						V7006 0
	7.9	m				単第0-0036 表
F棟シェルター W2500×L7883×L2100						T7006 0
見積り	1	基				
シェルター基礎工 □700×H500						V7009 0
	8	基				単第0-0027 表
駐輪場用シェルター照明 設置費含む						T7011 0
見積り	2	基				
丸形露出ボックス 2方出 G22						T7012 0
建設物価p576	1	個				
丸形露出ボックス 3方出 G22						T7013 0
建設物価p576	1	個				
*** 単位当たり ***						
	1	式				

科目内訳表

施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 G棟						V7007 0
	27.0	m				単第0-0037 表
G棟シェルター W2000×L26984×L2100						T7007 0
見積り	1	基				
シェルター基礎工 800×1000×H500						V7010 0
	12	基				単第0-0038 表
シェルター基礎工 □600×H400						V7011 0
	12	基				単第0-0039 表
自転車駐輪ラック設置工 6台駐輪						V7012 0
	11	基				単第0-0029 表
自転車駐輪ラック L=2400 6台駐輪						T7009 0
見積り	11	基				
自転車駐輪ラック基礎工 300×200×H150						V7014 0
	11	基				単第0-0031 表
駐輪場用シェルター照明 設置費含む						T7011 0
見積り	5	基				
丸形露出ボックス 2方出 G22						T7012 0
建設物価p576	1	個				

G棟

G7007

科目内訳表

科目内訳0011号表

頁0-0026

1 式 当り

[illegible]

入口

G7008

科目内訳表

科目内訳0012号表

頁0-0027

1 式 当り

施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
シェルター設置工 入口					V7008 0
	1	基			単第0-0040 表
入口シェルター W2045×L1427×L2605					T7008 0
見積り	1	基			
シェルター基礎工 900×1100×500					V7018 0
	2	基			単第0-0041 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	24.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.63%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.52%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	45.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

接地設置工
D種

V2001

施 工 単 価 表

単第0-0003 表

頁0-0030

1 極 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	0.25	人			R0090
普通作業員	0.35	人			RTPC00002
接地棒 連結式 φ10×1500	1	本			T2008 建設物価p646
接地棒用リード端子 連結式 φ10用 8□×500	1	本			T2009 建設物価p646
*** 単位当たり ***	1	極			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ〔クローラ型〕賃料 山積0.8m3	6.03%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	14.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	12.97%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 D=1 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

シェルター基礎工
シェルターC

V6001

施 工 単 価 表

単第0-0005 表
1 基 当り
頁0-0033

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.865	m3			SPK22040144 単第0-0006 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.76	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.072	t			SS000099 単第0-0007 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.050	t			SS000099 単第0-0008 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.085	m3			SPK22040144 単第0-0009 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.52	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.112	m3			SPK22040144 単第0-0010 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.3	m2			SPK22040146 単第0-0011 表
*** 単位当たり ***	1	基			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8 m3	4.07%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C55%以下	53.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=1 24-12-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345D16～D25	1.030	t			TTPCD0072 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=6 SD345_D16～D25 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工 加工・組立共	1.000	t			TSPC00001
異形棒鋼 SD345 D13	1.030	t			TTPC00001 1*1.03
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=2 [規]10t未満			B=5 SD345_D13 E=1 - H=1 -		
I=1 - K=1 -			J=1 -		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8 m3	4.07%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	53.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料 山積0.8m3	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	59.46%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施 工 単 価 表

ジオセルマットレス工
150MP-6

V6004
シェルターC用

単第0-0012 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
グランドセル 150MP-6	7.9	m ²			TGS0001 見積り 1
吸出し防止材 厚2.0 PP PP	10.9	m ²			TGS0002 建設物価P394
樹脂アンカーピン □20×300	12	本			TGS0003 見積り
再生クラッシューラン RC-40	1.2	m ³			TTPC00008
グランドセル小運搬・展開	7.2	m ²			V6005 単第0-0013 表
まき出し、充填・転圧 12.5cm ≤ t ≤ 17.5cm	7.2	m ²			V6006 単第0-0014 表
吸出し防止材設置	10.5	m ²			V6007 単第0-0016 表
樹脂アンカーピン打設 □20×300	12	本			V6008 単第0-0017 表
雑材料費	5	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.2	人			RTPC00009
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.39	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.71	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.87	人			RTPC00002 1
バックホウ運転 クローラ[標準]山0.8m3(平0.6) 排出ガス対策型1次基準	0.65	日			S9042 単第0-0015 表 1
諸雑費	0.70	%			#01
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

施 工 単 価 表

頁0-0046

バックホウ運転

S9042

単第0-0015 表

クローラ[標準]山0.8m3(平0.6)

排出ガス対策型1次基準

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	41.00	L			TTPC00013
特殊運転手	0.58	人			RTPC00006
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3	0.79	供用日			MTPC00012
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=5 クローラ[標準]山0.8m3(平0.6) C=2 排出ガス対策型1次基準 E=0.58 運転労務数量(人/日) G=0 労務単価の夜間等割増率			B=1 岩石工損料割増 無し D=41 軽油消費量(L/日) F=0.79 機械損料数量(供用日/日)		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.4	人			RTPC00002 1
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当たり ***	1	m ²			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.5	人			RTPC00002 1
*** 合計 ***	100	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

シェルター鉄骨
シェルターC

V6011

施 工 単 価 表

単第0-0018 表

頁0-0049

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼管 φ 267.4×9.3 STK400	639.5	k g			T6001 建設物価p46
H形鋼 H-194×150×6×9 SS400	366.1	k g			T6002 県単p3
H形鋼 H-148×100×6×9 SS400	479.9	k g			T6003 県単p3
切板鋼板 PL-4.5 SS400	0.4	k g			T6004 建設物価p8
切板鋼板 PL-6 SS400	26.6	k g			T6005 建設物価p8
切板鋼板 PL-9 SS400	88.8	k g			T6006 建設物価p8
切板鋼板 PL-16 SN490C	133.6	k g			T6007 建設物価p8
切板鋼板 PL-22 SN490C	114.2	k g			T6008 建設物価p8
副資材消耗品費	1,745.3	k g			T6009 見積り
工場加工費	1,745.3	k g			T6010 見積り
錆止塗装 ジンクリッチプライマー＋錆止ペイントA種	42	m ²			T6011 見積り
仕上塗装 耐候性塗料塗り (DP)フッ素樹脂塗装	42	m ²			T6012 見積り

シェルター鉄骨
シェルターC

V6011

施 工 単 価 表

単第0-0018 表

頁0-0050

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アンカーボルト M20×585 (ABR400)HDZT49	22	本			T6013 見積り
ボルト・ナット HTB (S10T)M16×40～55	236	組			T6014 見積り
鉄骨建方	1,745.3	k g			F6001 施工費 見積り
アンカーボルト設置	22	本			S3454 単第0-0019 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

単第0-0019 表

1 本 当り

アンカーボルト設置

S3454

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.200	人			RTPC00009
特殊作業員	1.000	人			RTPC00001
普通作業員	1.000	人			RTPC00002
発動発電機運転 ガソリン 2kVA 普通型	1.000	日			S9470 単第0-0020 表
その他 電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38～40mm	1.000	日			ME003
諸雑費	1	一式			#91
小計（1日当り）		日			+00
1本当り		本			+00 単価/1日当り作業量
*** 単位当たり ***	1	本			
1日当り作業量 = 42（本／日）					

施 工 単 価 表

単第0-0020 表

1 日 当り

S9470

発動発電機運転
ガソリン 2kVA

普通型

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ガソリン レギュラー スタンド	8.40	L			TTPC00014 1.2*7
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量2kVA	1	日			M2742
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=22 ガソリン 2kVA C=1 普通型			B=7	運転日当り運転時間 (T)	
燃料消費量 (時間当り) = 2.700 (kW) × 0.436 (燃料消費率) 損料表⑬欄 = 299					

シェルター屋根
シェルターC

V6012

施 工 単 価 表

単第0-0021 表

頁0-0053

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
屋根 アルミ押出形材 t35mm 支持金物・ボルト、幕板・ゴムシート含む	32.3	m ²			T6015 陽極酸化塗装複合被膜 見積り
塞ぎ板 アルミ板曲げ t=2.0 L=100 糸尺116	3	ヶ所			T6016 アクリル樹脂塗装 見積り
塞ぎ板 アルミ板曲げ t=2.0 L=100 糸尺107	3	ヶ所			T6017 アクリル樹脂塗装 見積り
コーナー塞ぎ板 アルミ板曲げ t=2.0 L=30×60 L=65	2	ヶ所			T6018 アクリル樹脂塗装 見積り
軒樋 アルミ押出形材 75×123 落し口、小口蓋、下地材含む	13.8	m			T6019 陽極酸化塗装複合被膜 見積り
堅樋 アルミ製 φ60×12.0 支持金物含む	5.6	m			T6020 陽極酸化塗装複合被膜 見積り
屋根 アルミ押出形材 t35mm 支持金物・ボルト、幕板・ゴムシート含む	32.3	m ²			F6015 施工費 見積り
塞ぎ板 アルミ板曲げ t=2.0 L=100 糸尺116	3	ヶ所			F6016 施工費 見積り
塞ぎ板 アルミ板曲げ t=2.0 L=100 糸尺107	3	ヶ所			F6017 施工費 見積り
軒樋 アルミ押出形材 75×123 落し口、小口蓋、下地材含む	13.8	m			F6018 施工費 見積り
堅樋 アルミ製 φ60×12.0 支持金物含む	5.6	m			F6019 施工費 見積り
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

単第0-0022 表

V6002

1 基 当り

シェルター基礎工
シェルターE

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.851	m3			SPK22040144 単第0-0006 表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.61	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満	0.022	t			SS000099 単第0-0007 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.064	t			SS000099 単第0-0008 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.085	m3			SPK22040144 単第0-0010 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.26	m2			SPK22040146 単第0-0011 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施 工 単 価 表

ジオセルマットレス工
150MP-5

V6009

シェルターE用

見積り

単第0-0023 表

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
グランドセル 150MP-5	6.4	m ²			TGS0004 見積り 1
吸出し防止材 厚2.0 PP PP	9.1	m ²			TGS0002 建設物価P394
樹脂アンカーピン □20×300	12	本			TGS0003 見積り
再生クラッシャーラン RC-40	1.0	m ³			TTPC00008
グランドセル小運搬・展開	5.8	m ²			V6005 単第0-0013 表
まき出し、充填・転圧 12.5cm ≤ t ≤ 17.5cm	5.8	m ²			V6006 単第0-0014 表
吸出し防止材設置	8.7	m ²			V6007 単第0-0016 表
樹脂アンカーピン打設 □20×300	12	本			V6008 単第0-0017 表
雑材料費	5	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

シェルター鉄骨
シェルターE

V6013

施 工 単 価 表

単第0-0024 表

頁0-0056

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼管 φ 216.3×5.8 STK400	603.0	k g			T6101 建設物価p46
H形鋼 H-194×150×6×9 SS400	804.1	k g			T6002 県単p3
H形鋼 H-148×100×6×9 SS400	73.7	k g			T6003 県単p3
切板鋼板 PL-4 SS400	0.6	k g			T6102 建設物価p8
切板鋼板 PL-6 SS400	30.1	k g			T6005 建設物価p8
切板鋼板 PL-9 SS400	151.2	k g			T6006 建設物価p8
切板鋼板 PL-16 SN490C	71.3	k g			T6007 建設物価p8
切板鋼板 PL-19 SN490C	60.9	k g			T6103 建設物価p8
副資材消耗品費	1,794.9	k g			T6009 見積り
工場加工費	1,794.9	k g			T6010 見積り
錆止塗装 ジンクリッチプライマー＋錆止ペイントA種	49.4	m ²			T6011 見積り
仕上塗装 耐候性塗料塗り (DP) フッ素樹脂塗装	47.1	m ²			T6012 見積り

シェルター鉄骨
シェルターE

V6013

施 工 単 価 表

単第0-0024 表

頁0-0057

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アンカーボルト M20×826(SS400)HDZ35	16	本			T6104 見積り
ボルト・ナット HTB(S10T)M16×40～55	214	組			T6014 見積り
鉄骨建方	1,794.9	k g			F6001 施工費 見積り
アンカーボルト設置	16	本			S3454 単第0-0019 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

単第0-0025 表

V6014

1 式 当り

シェルター屋根
シェルターE

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
屋根 ろう付けアルミハニカムパネル t54mm 支持金物・ボルト含む	34.0	m ²			T6105 フッ素樹脂塗装 見積り
照明器具 LEDダウンライト（低出力タイプ） 昼白色、パネル加工費含む	6	基			T6106 見積り
幕板 アルミ押出形材 5×65 下地材含む	19.2	m			T6107 フッ素樹脂塗装 見積り
軒樋 アルミ押出形材 100×55 落し口、下地材含む	4.9	m			T6108 フッ素樹脂塗装 見積り
堅樋 アルミ製 φ60×12.0 支持金物含む	0.9	m			T6109 フッ素樹脂塗装 見積り
屋根 ろう付けアルミハニカムパネル t54mm 支持金物・ボルト含む	34.0	m ²			F6110 施工費 見積り
幕板 アルミ押出形材 5×65 下地材含む	19.2	m			F6111 施工費 見積り
軒樋 アルミ押出形材 100×55 落し口、下地材含む	4.9	m			F6112 施工費 見積り
堅樋 アルミ製 φ60×12.0 支持金物含む	0.9	m			F6113 施工費 見積り
目地 ガスケットHSR+二次排水ゴム	7.0	m			F6114 材工共 見積り
シーリング MS-2 15×10	24.1	m			F6115 材工共 見積り
支持金物CTシーリング MS-2 14×10	4	ヶ所			F6116 材工共 見積り

シェルター屋根
シェルターE

V6014

施 工 単 価 表

単第0-0025 表

頁0-0059

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
支持金物Lシーリング MS-2 14×10	8	ヶ所			F6117 材工共 見積り
*** 単位当たり ***	1	一式			

シェルター設置工
A棟

V7001

施 工 単 価 表

単第0-0026 表

頁0-0060

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009
普通作業員	0.39	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m			

シェルター基礎工
□700×H500

V7009

施 工 単 価 表

頁0-0061
単第0-0027 表
1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.245	m3			SPK22040144 単第0-0001 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.4	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.81	m2			SPK22040034 単第0-0028 表
*** 単位当たり ***	1	基			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ〔クローラ型〕賃料 山積0.8m3	5.66%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	13.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-40	18.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=3 D=1 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 -(全ての費用)			B=1 RC-40		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.32	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	基			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.4	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	基			

自転車駐輪ラック基礎工
300×200×H150

V7014

施 工 単 価 表

頁0-0066
単第0-0031 表
1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.009	m3			SPK22040144 単第0-0001 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.15	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.12	m2			SPK22040034 単第0-0004 表
*** 単位当たり ***	1	基			

シェルター設置工
B棟

V7002

施 工 単 価 表

単第0-0032 表

頁0-0067

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009
普通作業員	0.39	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m			

シェルター設置工
C棟

V7003

施 工 単 価 表

単第0-0033 表

頁0-0068

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009
普通作業員	0.39	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m			

シェルター設置工
D棟

V7004

施 工 単 価 表

単第0-0034 表

頁0-0069

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009
普通作業員	0.39	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m			

シェルター設置工
E棟

V7005

施 工 単 価 表

単第0-0035 表

頁0-0070

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009
普通作業員	0.39	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m			

シェルター設置工
F棟

V7006

施 工 単 価 表

単第0-0036 表

頁0-0071

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.1	人			RTPC00009
普通作業員	0.44	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m			

シェルター設置工
G棟

V7007

施 工 単 価 表

単第0-0037 表

頁0-0072

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.2	人			RTPC00009
普通作業員	0.9	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	m			

シェルター基礎工
800×1000×H500

V7010

施 工 単 価 表

頁0-0073
単第0-0038 表
1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.4	m3			SPK22040144 単第0-0001 表
型枠 一般型枠 小型構造物	1.6	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	1.2	m2			SPK22040034 単第0-0028 表
*** 単位当たり ***	1	基			

シェルター基礎工
□600×H400

V7011

施 工 単 価 表

頁0-0074
単第0-0039 表
1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.144	m3			SPK22040144 単第0-0001 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.96	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	0.64	m2			SPK22040034 単第0-0028 表
*** 単位当たり ***	1	基			

シェルター設置工
入口

V7008

施 工 単 価 表

単第0-0040 表

頁0-0075

1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.5	人			RTPC00009
普通作業員	2.0	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	基			

シェルター基礎工
900×1100×500

V7018

施 工 単 価 表

頁0-0076
単第0-0041 表
1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.495	m3			SPK22040144 単第0-0001 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.0	m2			SPK22040146 単第0-0002 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.06	m3			SPK22040144 単第0-0042 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.22	m2			SPK22040146 単第0-0011 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.008	t			SS000099 単第0-0008 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	1.2	m2			SPK22040034 単第0-0004 表
*** 単位当たり ***	1	基			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	14.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	68.41%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28 距離14.0km以下(11.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	5.5	人			R0090
EM-CE5.5-3C	100	m			T1001 建設物価p550
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

EM-CEケーブル
8-3C

V1002

施 工 単 価 表

単第0-0045 表

頁0-0080

トラフ内管路

100

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	5.5	人			R0090
EM-CE8-3C	100	m			T1002 建設物価p550
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

EM-CEケーブル
8-2C

V1003

施 工 単 価 表

単第0-0046 表

頁0-0081

トラフ内管路

100

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	5.5	人			R0090
EM-CE8-2C	100	m			T1003 建設物価p550
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

EM-CEケーブル
14-2C

V1004

施 工 單 價 表

單第0-0047 表

100 m 当り

[illegible]

電力ケーブル接続
5.5-3C

V1005

施 工 単 価 表

単第0-0048 表

頁0-0083

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	0.2	人			R0090
ケーブル接続材 レジン注入工法 92-JB1	1	組			T1005 建設物価p565
*** 単位当たり ***	1	箇所			

プルボックス設置
100×100×100

V1006

施 工 単 価 表

単第0-0049 表

頁0-0084

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	0.15	人			R0090
プルボックス SUS 100×100×100 防水	1	個			T1006 建設物価p602
*** 単位当たり ***	1	個			

厚鋼電線管
G22

V1007

施 工 単 価 表

単第0-0050 表

頁0-0085

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	10.0	人			R0090
厚鋼電線管 G22	100	m			T1007 建設物価p570
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	2.6	人			R0090
PF管 φ 22 二重管	100	m			T1008 建設物価p573
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	21.91%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.51%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ 質量60～80kg	0.65%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	17.37%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.61%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

道路照明灯建柱
高さ:GL8m~12m 重量:350kg以下

V2002

施 工 単 価 表

単第0-0054 表

頁0-0089

10 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	5.0	人			R0090
普通作業員	4.0	人			RTPC00002
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕賃料 4.9t吊	1.7	日			KTPC00024
鋼管テーパーポール 一灯用直線型 IS10.3B-C 亜鉛メッキ品	10	本			T2006 建設物価p618
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	4.1	人			R0090
普通作業員	2.1	人			RTPC00002
高所作業車運転 トラック架装リフト・垂直昇降・プラットフォーム型 作業床高:13.2m	9.0	時間			S9352 単第0-0056 表
LED道路照明灯具 KCE050-2	10	台			T2001 建設物価p612
LED道路照明灯具専用ケーブル	10	本			T2004 建設物価p612
LED道路照明灯具ジョイントユニット	10	基			T2005 見積り
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

施 工 単 価 表

単第0-0056 表

1 時間 当り

高所作業車運転

S9352

トラック架装リフト・垂直昇降・プラットフォーム型

作業床高:13.2m

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	4.20	L			TTPC00013
特殊運転手	0.20	人			RTPC00006
高所作業車 T架装・垂直昇降・プラットフォーム型 作業床高13.2m積載荷重1000kg	1	時間			MTPC00111
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=4 作業床高:13.2m					
燃料消費量 (時間当り) = 95.000 (kW) × 0.044 (燃料消費率) = 4.200 (L/時間) 運転日当運転時間 T = 500 (③欄) / 100 (④欄) = 5.0 運転労務歩掛 1 / T = 1 / 5.0 = 0.20					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	4.1	人			R0090
普通作業員	2.1	人			RTPC00002
高所作業車運転 トラック架装リフト・垂直昇降・プラットフォーム型 作業床高:13.2m	9.0	時間			S9352 単第0-0056 表
LED道路照明灯具 KCE050-2C	10	台			T2002 建設物価p612
LED道路照明灯具専用ケーブル	10	本			T2004 建設物価p612
LED道路照明灯具ジョイントユニット	10	基			T2005 見積り
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電工	4.1	人			R0090
普通作業員	2.1	人			RTPC00002
高所作業車運転 トラック架装リフト・垂直昇降・プラットフォーム型 作業床高:13.2m	9.0	時間			S9352 単第0-0056 表
LED道路照明灯具 KCE100-2	10	台			T2003 建設物価p612
LED道路照明灯具専用ケーブル	10	本			T2004 建設物価p612
LED道路照明灯具ジョイントユニット	10	基			T2005 見積り
*** 合計 ***	10	基			
*** 単位当たり ***	1	基			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ [クローラ型] 賃料 山積0.8m3	25.15%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
特殊運転手	51.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	23.51%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	5.69%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
タンパ賃料 質量60～80kg	0.70%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	55.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	8.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.30%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン レギュラー スタンド	0.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

施 工 単 価 表

単第0-0061 表

頁0-0096

100 掛m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.400	人			RTPC00009
とび工	6.300	人			RTPC00004
普通作業員	1.200	人			RTPC00002
ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ] 賃料 25 t 吊	1.400	日			KTPC00014
諸雑費	34	%			長期割引適用外 #09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	
潮待作業割増なし					